

# 日本ヴェーダーンタ協会

(ラーマクリシュナ・ミッション日本支部)

249 0001 神奈川県逗子市久木 4 - 18 - 1

ホームページ: [Vedanta.jp](http://Vedanta.jp) eメール: [info@vedanta.jp](mailto:info@vedanta.jp) Tel: 81-46-873-0428 Fax 81-46-873-0592

日本の地震災害の報告と救済基金について

2011年3月28日(月)

親愛なる皆様へ

皆様もご存じのとおり、日本の東北地方沿岸部に3月11日、マグニチュード9.0の巨大地震が発生し、数分後に壊滅的な津波が沿岸部を襲いました。東北地方沿岸部の状況は映像ニュースが最もわかりやすいでしょう。この二重の災害で人命と家・財産を失われた多くのご遺族の方々の途方にくれる苦しみは今も延々と続いています。最も壊滅的な被害を受けた地域は近づくこともできず、被災地は、北は宮古市、岩手県から南は茨城県北茨城市にまで広範囲に渡っています。さらに悪いことに、この中間に位置する福島県の原子力発電所が破壊され、大気や飲み水、野菜などの広範囲に渡る放射能の放出を防ぐためにメルトダウンを食い止めようと今も必死の努力が続いています。

東京や横浜などの人口が集中する首都圏での日常生活も影響を受けています。毎日、何万人もの日本人の通勤に使われる電車や地下鉄などの交通機関が地震直後は24時間停止して大勢の人々が帰宅できなくなりました。今も続く大きな地震や余震、不安定な電力供給で郊外の住民は通勤できないままです。深刻なガソリン不足のなか、極度に必要としている東北地方への供給が優先され、不足に拍車をかけています。東京の店舗からは乳製品とパンと米が消え、首都圏及び周辺地域では、節電のために計画停電が行われています。日本は比較的に地震や津波には慣れているとはいえ、今回の災害は想像を絶した未曾有の規模で国全体が衝撃を受けています。

ラーマクリシュナ・ミッションは自然災害の被災者に対して大規模な救済活動を行ってきた長い歴史があります。その日本支部を担う私たち僧と日本ヴェーダーンタ協会の信者は、国家的危機に瀕している現在、何か私たちが被災者にできることはないかと思案しています。そのひとつとして、信者や友人の輪を通じて日本国内及び海外の共感する人々からの義援金を集めることも計画しています。実際、地震が起きてから、私たちはインドや多くの国々から数多くの電話やメールを受けています。同情やお見舞いの言葉、被災者への祈りだけではなく、この惨状を助けるために何をすべきでしょうかとの問い合わせもありません。

このような状況の中、私たちは救済基金への義援金活動に皆様のご理解とご協力をお願いしたいと思います。可能であれば皆様それぞれが積極的に義援金活動を実施していただき、集まった義援金をラーマクリシュナ・ミッション日本支部にご送金下さいますようお願い申し上げます。私たちは皆さまに代わって、被災者への義援金を地方自治体やできるだけ多くの被災地の市役所に送ります。もちろんこれらの支出については記録を残します。義援金の送付先の詳細は以下のとおりです。

#### 日本ヴェーダーンタ協会の口座

取扱銀行： みずほ銀行 鎌倉支店  
銀行住所： 〒248-0012 神奈川県鎌倉市御成町 11-35  
TEL: 0467-23-1155  
スウィフトコード： mhbkjplt  
口座名： 宗教法人日本ヴェーダーンタ協会  
口座番号： 支店番号 760 口座番号 1114571

金額に関わらず皆様のご協力で集められた義援金は、皆様とご友人からの親切な慈悲深い心の表れとしてこの国の被災者に大いに感謝されることでしょう。

なお、実際に義援金を送金される場合は、必ず金額と送金者名と銀行情報、送金日をメールにて私たちにお知らせ下さい。この義援金に関する連絡はすべて下記のアドレス宛てにお願いいたします。

義援金専用アドレス： [jprelief@gmail.com](mailto:jprelief@gmail.com)

慈悲の敬意と祈りを込めて  
スワームー・メダーサーナンダ